



佳翠苑皆美

- 本社所在地：島根県松江市玉湯町玉造 1218-8
- 事業概要：宿泊業 飲食サービス業
- 常時使用する従業員：313名
(グループ全体・2024年12月時点)
- 現在の売上高：31億円
(グループ全体・2024年12月期)
- 法人番号：6280002003034
- Web：https://www.kasuien-minami.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
皆美佳邦

企業ミッション：寄り添うところで、品位あるひとときを

弊社は明治21年の創業以来、130年以上にわたり事業を営んでまいりました。家訓である「客のこころなりて亭主せよ」の精神に支えられ、常にお客様の視点に立ち、価値ある時間の提供を追求しながら展開しております。100億円企業への成長は、規模の拡大そのものを目的としたものではありません。高付加価値な宿泊・食体験を軸に生産性を高め、人材育成に投資することで、社員が成長し、長期的に活躍できる環境づくりに取り組んでまいります。あわせて、地域資源を活かした事業モデルを磨き、運営特化型ビジネスを通じて地域経済に持続的な雇用と価値を生み出していく考えです。島根県に根差して培ってきたおもてなしの精神と事業の知見を全国へ広げていくことが、当社の成長の意義であると捉えております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

現状の事業基盤をもとに、高付加価値型宿泊事業への転換および運営特化型ビジネスの拡大を成長ドライバーとし、2035年に売上高100億円の達成を目指します。
これに向け、直営事業の高度化と受託展開を段階的に進めることで、年率12%程度の成長を継続的に実現していく計画です。

課題

- ・人材の安定的な確保と定着や育成に向けた環境整備
- ・宴会・団体依存の労働集約モデルから高付加価値型への転換
- ・経営者から本部や店舗に向けた権限移譲体制の未確立
- ・労働生産性向上という宿泊飲食業が抱える構造課題への対応
- ・運営受託・賃貸方式展開に向けた実績・ノウハウの確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・物語性のある食体験と顧客に寄り添うサービスの追求、付加価値を高めるまたはバックヤードの効率化・省人化を実現する設備投資を積極的に実施し、生産性の高い事業構造への転換
- ・直営既存店の業態転換を実証と位置づけ、皆美としての高付加価値型宿泊モデルの確立
- ・人材育成・組織開発・商品開発を担う本部機能の拡充
- ・既存事業で培ったノウハウと実証拠点で確立した運営手法をマニュアルや指針として体系化
- ・地域資源を活かした宿泊施設を対象に運営特化型施設を展開。

実施体制

- ・本部主導による採用機能の整備と組織開発部門の設置による、人材の確保・定着・活躍を一体で推進する体制の構築（2026年創設）
- ・既存事業の業態転換を基軸とした商品開発およびブランド、営業支援を本部主導で担う人材の育成
- ・評価、等級、報酬からなる人事制度の定着と拡充による、キャリアパスを描くことのできる組織風土の醸成
- ・店舗展開および運営受託拡大に向けたデベロッパー・事業者との連携体制の構築

売上高100億円実現の目標と施策

皆美グループは、3つの法人と4つの拠点からなる企業グループであり、佳翠苑皆美および皆美館の旅館事業を中核として、レストラン、仕出し、商品販売、ゲストハウスなど、宿泊・食を軸とした多様な事業を展開しています。

創業以来大切にしてきた家訓「客のこころなりて亭主せよ」の精神を礎に、中長期的な成長を見据えたミッション・ビジョン・バリューを定め、事業の再定義と選択と集中を進めてきました。

現在は、皆美の使命を「品位あるひととき」の創出と再定義し、高付加価値な宿泊・食体験を通じてお客様に価値ある時間を提供することを軸に、企業力の強化と持続的な成長を目指しています。

